

## 読書の楽しさを広げる取り組みを

質問者 下野 義子

読書は子どもの成長に大変有益である。子どもたちが本に親しみ、大好きになる取り組みを積極的に進めるべきと考える。町では赤ちゃんブックスタート事業を実施しているが、その第2弾として、小学校に進学する児童へのセカンドブックサービスを提案したい。また「ビブリオバトル（知的書評合戦）」やグループ参加型の読書指導「アニメーション」など、新たな楽しみ方も取り入れて、一層、読書活動の充実を図っていくべきと考えるが。